

当院と関係する  
多職種紹介

## みどりの仲間 ZOOM UP!

藤田医科大学 地域包括ケア  
中核センター課長  
社会福祉士 介護支援専門員  
いけ だ ひろし

### 池田 寛さん

#### PROFILE

一般病院や老人保健施設のソーシャルワーカーを経て現職。

居宅介護支援事業所や大学病院のソーシャルワーカー部門に籍を置きつつ、現在は豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし(在宅医療・介護連携推進事業)の主担当を務める。

地域の専門職への支援を通して、医療と介護、行政と専門職の「かけはし」になることを目指す。



「普段はどのような仕事をされていますか？」

池田さん 豊明東郷医療介護サポートセンターかけはしという組織で、豊明市と東郷町において活動しています。内容としては在宅医療の普及啓発や医療職と介護職の連携強化を主な業務としています。特に多職種合同ケアカンファレンスに時間を割いて、地域課題の掘り起こしや介護予防に取り組んでいます。また要支援者の状態悪化を防ぐため

のアプローチに、課題感を持って取り組んでいます。  
「みどり訪問とはいつ知り合いましたか？」

池田さん 在宅医療のサポートセンターを普及していくにあたって、在宅医療について講演してくれる先生を探していました。探すのに苦労していたところ、姜先生を紹介してもらい、講演をしていただいたのがきっかけです。他には、河合塾が在宅医療の教材を作りたいと中核センターに依頼してきた時は、訪問診療の部分を姜先生にお願いをさせていただきました。今はかけはしが企画した研修会にも足を運んでいただいて、いつも助かっています。

「今後みどり訪問に期待することはありますか？」

池田さん 病院側と退院後に

関わる事業所の方々がフラットに意見を交わして、お互いに学べる機会がなかなか無いので、そういった企画ができれば良いと思っています。みどり訪問クリニックのように、在宅医療に関わっている先生方が、地域のケアマネジャーさんや訪問看護師さんに対して、積極的に連携しようとしてくれて非常に心強いです。今後も引き続きお願いしたいです。



当院インタビューの山田と池田さん

## みどり訪問クリニック広報誌



4月号  
2025  
令和7年  
Vol.1



地域を支えます

スタッフ総勢45名で

## MIDORI INFORMATION みどりインフォメーション

### まずは地域支援室にご相談ください

- 在宅でどんなことができるの？
- 費用はどれくらいかかるの？
- 病院から自宅に連れて帰りたいけど、どうしたらいいの？

看護師  
中嶋杏美

地域支援室

看護師  
中島由加

在宅療養に関わる様々な疑問やお悩みに経験豊富なスタッフがお答えします。

#### 当院へのご依頼方法

##### ① みどり訪問に電話

052-680-7030に電話してください。事務が患者さんの情報を簡単に伺います。

##### ② 患者依頼シートの記入とFAX

QRコードから患者依頼シートをダウンロードしていただき、記入後FAXをお願いします。(ページ下部にございます。)



##### ③ 担当者から連絡します

患者依頼シートを確認後、当院の地域連携室から折り返しご連絡させていただきます。



## みどり訪問クリニック

愛知県名古屋市緑区簗山1-109-1シティコーポ小坂南102号

お問い合わせ

052-680-7030

【HP】 <https://midori-hel.net/> 【FAX】 050-3737-0026



SNSも  
チェック!



Facebook

みどり訪問クリニック



Instagram

@midorihcl



LINE

ID: @169wahvx



今回のテーマ

## E-Teamの魅力に迫る



患者で嚥下内視鏡検査を行う川村医師。カメラの映像は患者のTV等に繋ぎ、その場の全員がリアルタイムで確認できる仕組みとなっています。

当院のE-Teamは、患者さんのご自宅での「食べること」を医師・看護師・栄養士で支えるチームです。患者さん・ご家族が食事内容や飲み込み(嚥下)、食事量の低下などに悩まれている際に、担当医から依頼を受けて対応しています。

まず栄養士が現在の状況、食事内容や食事の様子、困りごとを確認します。その後関係する多職種を集めてチームで検査・評価しに患者へ伺います。出来る方は嚥下内視鏡を行い、摂食嚥下に関する問題点を多職種と一緒に評価して、食べることをどのように支援していくかを全

員で話し合う機会を作っています。

E-Teamの介入により、退院直後は食事制限が厳しかった患者さんの食事内容の幅を広げ、経管栄養や中心静脈栄養の減量・中止が可能になった例もあります。内視鏡では嚥下の様子を大きな画面で共有できるため、医療職以外のスタッフやご家族も誤嚥リスクを実際に見て実感できます。評価から栄養士が食形態や食事の工夫などの提案を行い、多職種と協力して具体的な食支援を進めやすくしています。患者さんの食事でお困りの際は、是非当院にご相談ください。

# 在宅サービスには欠かせない スタッフによるお役立ち情報

わかりやすく解説！

みどりくんの  
在宅医療  
コトバンク

今さら聞けない

## マルモって なんですか？

今日のポイントは  
バランスモデル

医師のみどりくん

患者さんの  
できそうなこと

治療負担

|                 |                |
|-----------------|----------------|
| 疾患理解            | 処方箋            |
| サポート            | 分断された<br>専門家診療 |
| レジリエンス<br>(回復力) | 必要な<br>生活習慣    |
| 増やしたい           | 減らしたい          |

先生、「マルモ」って何ですか？なんか、可愛い名前ですね！

確かに、ちょっと愛嬌のある響きだね。でも実は、「2つ以上の慢性疾患を持っている状態」を指す略称なんだ。英語では「マルチモビリティ」って言うんだけど、長いから「マルモ」って呼ばれるようになったんだよ。

じゃあ、糖尿病と高血圧を両方持っている人もマルモですか？

その通り！高齢者の約6割がマルモに該当すると言われていて、複数の診療科を受診することで薬の種類が増えたり、治療の負担が大きくなったりするのが問題になっているんだよ。

たしかに、お薬が増えると飲み忘れたり、副作用が心配になったりしそうですね…。

そうなんだよ。だから、その負担を減らすために「バランスモデル」(右上図)っていう考え方が大事になってくるんだ。

バランスモデル？初めて聞きました！どんなことをするんですか？

簡単に言うと、患者さんが病気を理解して、家族や地域の支えを受けながら無理なく生活できるようにすることが大事なんだよ。そのために薬の数を減らしたり、診療を整理したりして、治療の負担を軽くすることも必要なんだ。

なるほど！でも、それって誰がサポートするんですか？

いい質問だね！実は、ケアマネジャーさんや訪問看護師さんがすごく重要な役割を担ってるんだよ。彼らは医療と介護をつなぐ架け橋のような存在で、患者さんの生活をよく理解しながら、医師や家族と協力して無理のない治療や支援を考えるんだ。

そうなんです！じゃあ、先生たちだけじゃなくて、いろんな人が協力しながらマルモの患者さんを支えてるんですね。

最終的には、患者さんの生活の質（QOL）を向上させるのが一番の目的だからね。

先生のおかげでマルモについてよく分かりました！僕も、患者さんの負担を減らせるような工夫を考えてみたいです！



- 1.患者さんとカラオケでデュエットをする大野医師。
2. 2本あればデュエットモードを使用することができます。
- 3.マイクとパソコンをBluetoothで接続し、動画配信サイトのカラオケ映像を流しています。

患者さんのご希望があればマイクを二本持参し、医師と患者さんが一緒にデュエットを楽しむこともあります。患者さんとの信頼関係を深める機会にもなっています。カラオケをすることは、気分転換に効果があるだけでなく、発声や嚥下のリハビリにも役立つため、カラオケを好まれる方々には積極的に提案しています。高齢の患者さんの中には、外出が難しく、カラオケをする機会がない方も多くいらっしゃると思います。中には、診療のたびにカラオケを楽しみにされている患者さんもおられます。

私たちは、単なる医療の提供にとどまらず、患者さんが心地よく楽しい時間を過ごせるよう、訪問診療の一環としてカラオケを提案し、実施しています。患者さんにとって、医療面だけでなく、楽しい時間を過ごしていただけるような診療を心がけていきます。

患者さんとの  
カラオケタイム



当院では、診療の際に患者さんに楽しい時間を提供できるよう、診療の合間にカラオケを行うことがあります。専用のカラオケマイクをクリニックからお持ちし、ご自宅で音楽を流すことで、本格的なカラオケを楽しむことができます。

## みどり日記 Vol.1 あま〜い誘惑



## わんわん院内探検隊 院内のLEGO紹介①



エントランスに入って右手側から観覧車・メリーゴーランド・スパイダーマン、そしてタイタニック号のLEGOがお客様をお出迎えます。タイタニック号のLEGOは全部で9090ピースもあります。雰囲気を決める入口だからこそ、親しみやすさを心がけています。



院内に入って真正面にはシンデレラ城とモジュラービルディングシリーズのLEGOがあります。間近で見ないとLEGOだとは気が付かないほどの精密さです。上級者向けのLEGOですが、手の空いてるスタッフで協力して作成しました。



## 在宅ならでは おすすめグッズ



シューズ

ファイングリップ

## 雨の日の味方！ 絶対に滑らない靴

僕は雨の日の訪問で、滑ってしまうことが何度もありました。そういう時に限って両手に物品を持っていたりして、尻もちをついてしまうんですね。

そこで、絶対に滑らない靴はないかということで、ワークマン（実は、週に1回はパトロールしています。）で見つけたのが、この「ファイングリップシューズ」です。この靴は、グリップ力が本当にしっかりとしています。さすが、厨房で働く人の間でベストセラーなだけあります。そして、片足200gと軽量。何よりも安い（2500円）！さすが、ワークマン、労働者の味方です。

ちなみに、クッション性はイマイチなので、インソールを100均で購入しています。



「こんな時困ったなあ」  
「便利な物ないのかな？」  
訪問であるあるの悩みに  
当院スタッフが  
実際に使ってみて  
おすすめできるグッズを  
紹介します！

私がおすすめ  
します！

院長  
姜琪鎬